

令和3年度 1年1学期期末テスト 6月28日(月)・29日(火)

時限	教科	範囲	学習のアドバイス	提出物
1	国語	教科書 P 42～53、58、59、238～241 国語の学習(ワーク) P 20～41 漢字の学習 P 10～17 図解文法 P 2～9	<ul style="list-style-type: none"> まず、テスト範囲の教科書を熟読し、内容を思い出しましょう。 その後は、授業ノートを見返しましょう。そして、大切な部分はマークを付けていきましょう。 国語のワークは、自分で解いてから、必ず答え合わせをしましょう。漢字ノートは、自分で間違えやすいところを繰り返し書いて練習しましょう。 文法の問題は、繰り返し解いてみましょう。 説明文は、指示する語や筆者の主張を理解しましょう。 	漢字の学習 P 10～17 6月23日(水)の漢字テスト終了後までに提出 国語の学習(ワーク) 図解文法 テスト範囲を、テスト前の最後の授業までに提出 漢字練習ノート 教科担任の指示に従うこと
2	理科	教科書 P. 2～P. 63 巻末⑩⑪ 理科の完全学習 P. 6～P. 27 同範囲のプリント	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の用語は漢字で書けるようにする。 観察につかう器具の使い方や部位の名前を理解しておく。 植物を観点ごとに分類できるようにする。 動物を観点ごとに分類できるようにする。 	完全学習ノート P. 2～12 〆切: 6月25日
3	英語	教科書 P. 29～P. 46 エイゴラボ P. 26～P. 59 単元プリント テストっち [2]Unit2, 3	<ul style="list-style-type: none"> 「Key Sentence」に含まれる文法を理解できているか、使えるようになってきているか、ワークやプリントを繰り返し解いて練習しましょう。 教科書の英文を繰り返し音読し、「聞き取れる」「自分で読める」「書ける」ようにしておきましょう。教科書のQRコードから音声を聞くことができます。 	「エイゴラボ」 P. 59 までを〇付けをして提出 6月25日(金)
4	社会	教科書 P22～46 ワーク本誌 P17の3、P19、P21の4(2)(3)(4) P22～35 ワークノート P9の3、P11、P12の4(2)(3)(4) P14～20 単元プリント 2(表の2のみ)、3	<ul style="list-style-type: none"> ☆「日本の姿」の「4都道府県と県庁所在地P22・23」と「人々の生活と環境」の内容全てが範囲になります。 都道府県、県庁所在地の名前を覚えておきましょう。 日本の略地図を書けるように練習しておきましょう。 それぞれの地域の気候帯を、雨温図や生活の様子と結び付けながら理解できるようにしておきましょう。 グラフや表などの資料の読み取りができるように、ワークで練習しておきましょう。 	ワーク本誌 P17の3、P19、P21の4(2)(3)(4) P22～35 〆切: 6月27日(月) テストの日 ※ワークノート、単元プリントの提出は担当の先生の指示にしたがってください。
5	技・家	【技術分野】 教科書 P8～P41 授業プリント G-No. 1、2 A-No. 1～5 【家庭分野】 教科書 P22～P27 ノート P4～P7の2	<ul style="list-style-type: none"> 【技術分野】 授業プリントを中心に教科書で確認しながら学習しましょう。どのような材料があるのか、どのような技術があるのか確認しましょう。自分の考えを書いてもらうこともあります。自分の生活に置き換えながら学習しましょう。 【家庭分野】 教科書の範囲を3回以上読んで、太字の言葉を覚えましょう。 ノートに記入しながら整理しましょう。 自分の食生活を振り返り、課題を見つけましょう。 	【技術分野】 授業中に説明します。 【家庭分野】 なし
1	数学	教科書 P. 39～72 まで 数学の学習ノート P. 26～47 単元プリント 3, 4	<ul style="list-style-type: none"> 加法、減法、乗法、除法の四則の計算が正しくできるように練習をしておく。 分配法則を利用してくふうして計算できるようにしておく。 正負の数を利用して、平均をくふうして求めることができるようにしておく。 文字式のきまりに従って、いろいろな数量を文字の式で表すことができるようにしておく。 文字に数を代入して、式の値を求められるようにしておく。 	数学の学習ノート P. 47 まで ※テスト後の最初の授業で提出すること